

原 浩二

原浩二建築設計事務所

【作品名】

トンガリ屋根の家

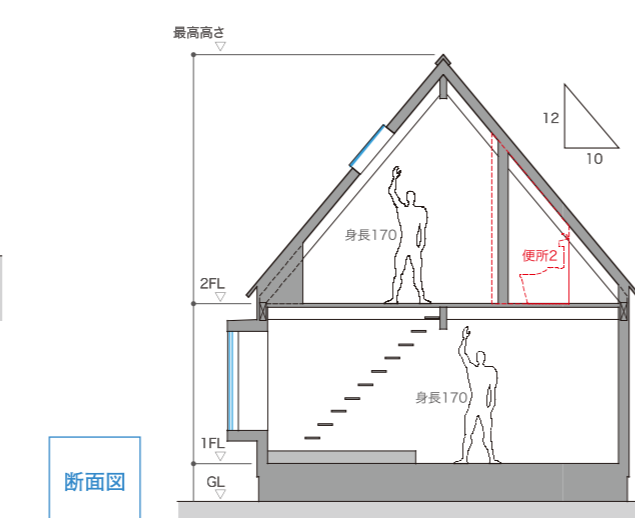
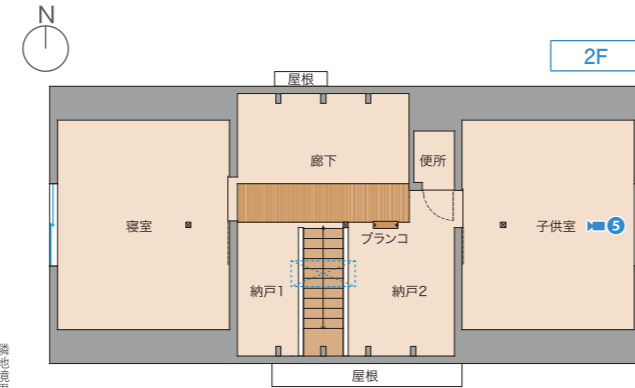


設計 原浩二建築設計事務所
 施工 株式会社 トガノ建設
 竣工日 2018年12月27日

◎建物概要
 建設地 島根県出雲市 延床面積 120.78㎡
 敷地面積 195.00㎡ 構造・規模 木造2階建

◎設備面の特記

厨房機器	IHクッキングヒーター
給湯機器	エコキュート
冷暖房機器	エアコン



平面図

断面図



- ① ② 明るさを落としたシックな室内。
- ③ 階段下の空間は、ペットのトイレスペース。
- ④ 猫部屋。壁は猫たちが引っ掻いてもいいように構造用合板とし(張替えも可能)扉は下部にGL鋼板をはっている。



- ⑤ 2階廊下の床は一部木格子にしている。
- ⑥ 普段の生活の中心がこのコンパクトなキッチンと畳の間である。

設計コンセプト

さほど大きくない床面積の中に、お客さまのための茶の間と、ペットの猫たちの部屋を設けた計画である。外観に反して、玄関と茶の間は明るさを落とし、シックで落ち着いた空間としている。まるで隠れ家的カフェのような雰囲気がお客さまやご夫婦の日常生活に特別な時間を刻んでくれる。ご夫婦が吹抜けを希望されず、また1階と2階の諸室面積の要望がおよそ2:1だったため、2階を三角形断面とし、実際の床面積と施工費をおよそ半分とするボリュームとした。その結果、急勾配の切妻屋根のかわいらしい個性的な形態となった。道路側ファサードはプライバシーを重視するご夫婦の要望で、ペット部屋の小さな窓以外の唯一大きな窓は、出窓と

する事で真夏の日差しが奥まで届かないようにした。熱環境的には、2階の床を一部木格子とし、夏場の家全体の熱気を三角天井上部に集め、換気扇で排熱している。冬は格子にカーベットを敷き、階段周りにカーテンをまわすことで1階の温まった空気が2階に回らないように考えている。

審査委員講評

北側に水廻り、中央に階段、1階の上の屋根状の部分を寝室としたコンパクトな住まい。床面積も気積も光も建築部材も全て最小限を追求しています。節約の理念を徹底しながら、空間や生活を豊かにしていくことを楽しみながら追求されており、並々ならぬ経験と力量を感じます。「小さくて豊かな住まい」のお手本のような作品です。